

時代刷新第3459号・(公財)協和協会第3992号  
令和5年4月18日

各位

党派を超えて国家的課題を追求する

## 公益財団法人協和協会 時代を刷新する会

両団体執行理事 清原淳平

### 交通部会のお知らせ(第293回)

日時 令和5年4月26日(水) 午後1時半～3時半

場所 衆議院第一議員会館 地下1階 第8会議室

千代田区永田町2-2-1

◆国会議事堂前駅(丸の内線・南北線)①番出口より下車2分、永田町駅(有楽町線・半蔵門線)①番出口より下車5分。当日、午後1時より、議員会館玄関にて、通行証を差します。その時刻前に到着された方は、恐縮ですが、受付脇のロビーにてお待ち下さい。会議開始後にお越しの方は、受付に「第8会議室に行きたい」旨お伝え下されば、お迎えに参ります。

#### 議題 1、開会挨拶

挨拶 吉村幸晴交通部会長代理

2、自転車乗車用ヘルメット着用率調査結果について

3、認知機能検査の実施結果と受検後の状況(令和4年)

4、令和5年3月末における交通事故の発生状況について

解説 警察庁交通企画課 水田隆三課長補佐(警視)

#### 報告

去る3月28日開催の第292回交通部会は、吉村幸晴部会長代理が議長を務め行われた。

まず、清原淳平代表兼執行理事より、7年半にわたり交通部会長を務められ、交通事故死者数を2千6百人まで減少させるなどの成果を上げられた松本治男前部会長に、感謝状を贈呈した旨の報告があった。

次に、吉村部会長代理より、開会挨拶があった。ここ最近、人通りもコロナ前の状態に戻ったという印象だ。人が動くということは車の往来も増えるということで、交通事故の増加が懸念される。ここ1週間を切り取っても、大阪でタクシーによる暴走事故で2名死亡、三重では高速道路の多重衝突事故で3名が死亡した。大阪の高齢タクシー運転手による事故は、悪質性

からしてもっと大きく取り上げられてもよいが、他のニュースの陰に隠れてしまった形だ。そんな中期待されるのは、今週土曜日から施行される自転車のヘルメット着用努力義務である。シートベルトの着用も長年かけて90%まで到達しただけに、交通事故の4分の1を占める自転車事故対策の一助になるものと期待している。

次に、警察庁交通局交通企画課水田隆三課長補佐(警視)より、「道路交通法の一部を改正する法律の一部の施行期日を定める政令案」について、解説があった。道路交通法に係る下位法令につき、意見募集を行った。歩道徐行義務について、反則金の額を引き上げてはどうかとの意見があったが、同様の反則行為と同一の基準で判断し、現行通りとした。電動キックボード関連については、歩道通行の基準を15km/hにすべきという意見もあったが、歩道通行可能な他の車両の性能最高速度を踏まえ、5km/hとしたものである。

次に、「令和4年における交通事故の発生状況」について解説があった。令和4年中の交通事故死者数は2610人で、前年比26人の減、重傷者は26027人で前年比1177人の減であった。状態別では歩行中が増加し、構成率は36.6%を占める。国際比較でも、車社会の欧米と比べ日本の事故死者数に占める歩行者の割合は高い。高齢者の歩行中の死者数は減少した。一方、路上横臥による事故数が増加している。自転車の対歩行者事故の4割は歩道で発生している。自転車乗用中の死者数は減少傾向にあるが、死傷者数の中でヘルメット着用率は1割以下である。小学生では、低学年では歩行中の死者数が多く、学年が上がるにつれ自転車乗用中の死者が増加する。

質疑の後の意見交換では、○電動キックボード運転者に対する啓発活動としては、広報用リーフレットや動画を作成している。

★資料代 会員500円  
4月26日(水)の交通部会(衆1-8)

出・欠 (いずれかに○印)

事務局宛FAX 03-3507-8587

御芳名

貴方様のFAX

電話

テロ対策への警備からの要請上、会員に限ります。

非会員で参加希望者は、2日前までに履歴書をご提出下さい。

(非会員の会費は二千元となります。)

協和協会事務局 ☎03-3581-1192 時代を刷新する会事務局 ☎03-3272-4320

HP <http://www.kyowakyokai.or.jp> Eメール [kiyohara@kyowakyokai.or.jp](mailto:kiyohara@kyowakyokai.or.jp)